

ベストの広場

2023年 1月号



目次

- 今月の特集① P 1 ~2
- The Best Topics P 3 ~4
- 今月の特集② P 5
- 考えてみよう P 6

今月の特集①

「円」の話

今回は日本のお金「円」のお話しです。

今からおよそ150年前、明治時代に入ると日本は近代の幕開けを迎えました。

近代化を目指す新政府にとって、通貨制度の整備は重要な課題の一つでした。しかし、その他にも様々な課題を抱えていた状況の中、その整備には、なかなか手が回りませんでした。そのため、江戸時代に幕府が発行した金銀銭貨や藩札（各藩で発行された領内のみで通用する紙幣）をそのまま通用させました。また、通貨不足解消のために太政官札や民部省札などを発行したり、民間の為替会社にも紙幣を発行させたりしました。このため、通貨間の交換比率が非常に複雑になり、偽造金貨や偽造紙幣も横行し、通貨制度は混乱を極めていました。

その後、新政府は貨幣制度の統一を目指して、明治4（1871）年に「新貨条例」を制定しました。金貨を貨幣の基本とし、単位も「両」から「円」に改められました。

明治5（1872）年には、旧紙幣を回収し、流通している紙幣を統一するために、新紙幣「明治通宝」を発行しました。当時の日本は紙幣製造の技術力が不足していたため、ドイツの印刷業者に原版の製造を依頼しました。そのため、「明治通宝」は「ゲルマン紙幣」とも呼ばれました。



「明治通宝」

「明治通宝」の偽造が多発したことから、政府は、明治14（1881）年に新しい紙幣を発行しました。これは、日本ではじめて肖像画の入った紙幣で、神功皇后の肖像が描かれています。右の写真は、この「神功皇后札」です。肖像画の作者はイタリア人だったため、紙幣に描かれた皇后も西欧の女性のように、一見、日本の紙幣には見えませんね。



「神功皇后札」

政府は貨幣制度の整備を進めると同時に、近代的な銀行制度の確立を目指し、アメリカのナショナルバンクをモデルにして、明治5（1872）年に「国立銀行条例」を制定しました。この条例にもとづき、全国で153の国立銀行

が設立され、紙幣の発行権が与えられました。

当初発行された国立銀行紙幣（旧券）は、政府がアメリカの会社に製造を依頼したものです。その後、寸法や図柄が一新された紙幣（新券）が発行されました。

明治 10（1877）年には、西南戦争の勃発に伴い、戦費調達のため政府紙幣や国立銀行紙幣が増発されたことから、激しいインフレが発生しました。こうした状況から、通貨価値の安定をはかることの必要性が認識され、明治 15（1882）年、中央銀行としての日本銀行が設立されました。日本銀行券は、明治 18（1885）年に銀貨と引換えのできる兌換銀券として、はじめて発行されました。そして、明治 32（1899）年には、国立銀行紙幣と政府紙幣が通用停止となり、国内の紙幣は日本銀行券に統一されました。



「日本銀行兌換銀券」

昭和 17（1942）年の日本銀行法制定により、日本銀行は兌換義務がなくなり、日本銀行券から兌換の文字が消えました。これにより、日本は金本位制から管理通貨制度へ移行しました。管理通貨制度とは、正貨（金等）を準備して紙幣の額面価値を保証（＝金本位制）しなくても、最適と考えられる通貨量をきめて、その量を管理・調整できる制度で、今も政府や日銀によって行われている制度です。

このように通貨単位「円」が誕生したのは、今から 150 年以上も前のことですが、硬貨の歴史となると、さらに遥か昔の飛鳥時代から続いています。

現在は、クレジットカードの普及や電子マネーの発達が加速しており、硬貨や紙幣が貨幣の主役だった長い歴史の大きな転換期であると言えるでしょう。私たち日本人にとって、当たり前のように馴染みのある「円」もまた、この先は他の何かに変化していくのかもしれませんが。

2022年を振り返ろう！ 時事問題・重大ニュース 日本のまとめ

今回は今年の入試で出題されるかもしれない時事問題・重大ニュースのまとめです。

(2022年12月1日時点)

【1月】**・濃厚接触者の待機期間が短縮**

濃厚接触者に求める待機期間がそれまでの14日間から10日間となり、その後7日間まで短縮された。

【2月】**・ロシアがウクライナに侵略**

ロシア軍がウクライナへ侵略を開始した。停戦協議などもあったが、現在も侵略は続く。

・北京五輪にて日本は冬季で最多メダル18個獲得

中国北京にて冬季五輪が開幕。スキージャンプの小林選手・スノーボード平野選手・スピードスケートの高木選手などが金メダルを獲得。3月にはパラリンピックも開催。

【3月】**・宮城・福島で震度6強の地震**

16日に宮城・福島両県で最大震度6強を観測。首都圏や東北地方で大規模な停電も発生。地震のため、東北新幹線が宮城県内で脱線した。

・円安が進み6年ぶりに1ドル120円台に**【4月】****・成人は20歳→18歳からに**

改正民法が施行され、20歳だった成人年齢が18歳に引き下げられた。成人に関する規定変更は146年ぶり。

・東北新幹線運転再開

3月の地震の影響により運休していた東北新幹線が運転を再開した。

・円安が更に進み、20年ぶりに1ドル130円台に**・知床観光船事故**

23日に北海道知床半島沖で乗客乗員26名が乗った観光船が消息を絶った。その後、海底に沈没している観光船が発見された。死者・行方不明者が多数。

【5月】**・沖縄本土復帰50年** 沖縄が本土復帰をした1972年から50年。記念式典も実施。**・天の川銀河のブラックホール撮影成功** 国立天文台の研究チームが撮影に成功した。**・4630万円誤振込事件**

山口県阿武町が誤って振り込んだ4630万円を、返還せず他口座に振替し、不法な利益を得たとして男性が逮捕された。

・日米首脳会談・クアッド首脳会談の実施

クアッド(Quad)首脳会談参加国は、日本・アメリカ・オーストラリア・インド。

【6月】**・G7サミット開幕**

先進7カ国首脳会議(G7サミット)がドイツで開幕。ウクライナ支援や食糧危機に対する発展途上国への支援などを発表。

【7月】

- ・ **安倍元首相撃たれ死亡**
8日奈良市内で街頭演説中に銃撃され、死亡した。
- ・ **五輪二連覇の羽生結弦選手、競技を引退しプロスケーターに**
- ・ **2025年の世界陸上が東京で開催決定**

【8月】

- ・ **岸田改造内閣発足**
第2次岸田内閣が発足。全19閣僚のうち、14人を入れ替えた。

【9月】

- ・ **コロナ療養期間7日間に短縮**
有症状者の自宅などでの療養期間を7日間に短縮。また個人旅行客の入国解禁や上限撤廃などの水際対策を緩和した。全感染者の氏名などを確認する「全数把握」も見直し。
- ・ **安倍元首相の国葬、英国エリザベス女王の国葬が営まれる**
- ・ **日中国交正常化50年**
日本の岸田首相と中国の習近平国家主席が祝電を交換した。
- ・ **西九州新幹線が開業** 佐賀県の武雄温泉と長崎県長崎駅を結ぶ西九州新幹線が開業。
- ・ **強い台風が上陸する**
大型で非常に強い台風14号が九州に上陸し、九州全域で約700万人以上に避難指示が出された。また台風15号により静岡県で線状降水帯が発生し、土砂崩れなどが起こった。静岡県清水区では大規模断水も発生した。

【10月】

- ・ **トラス英国首相が1ヶ月で辞任**
英国のトラス首相が大型減税を巡る混乱の責任を取り、就任1ヶ月で辞任した。後任にはリナ・スナク氏が就任し、英国史上初のインド系で非白人の首相が誕生した。
- ・ **円安が進み、32年ぶりに1ドル150円台に**
- ・ **鉄道開通150年**
1872年10月14日に新橋－横浜間で鉄道が開通してから150周年を迎えた。
- ・ **ツイッター買収**
米国テスラ社のイーロン・マスク最高経営責任者によるツイッター社の買収が完了。
- ・ **韓国で大規模な雑踏事故発生**
韓国のソウルの繁華街で多数の若者が折り重なるように倒れる事故が発生した。150人以上が死亡した。

【11月】

- ・ **皆既月食と天王星食が起こる**
8日に日本全国で皆既月食が発生。皆既月食とは月が地球の影に隠れて幻想的な赤銅色の満月を見ることができるといわれる天体現象。また今回は月食の最中に天王星が月を出入りする惑星食が起こった。皆既月食と惑星食が同時に見られたのは442年ぶりとなった。
- ・ **風流踊ユネスコ無形文化遺産登録決定**
日本各地の盆踊りで構成される風流踊(ふりゅうおどり)がユネスコの無形文化遺産に登録が決定した。

参考文献：読売新聞オンラインより

※ニュースは日頃から見ておくようにしましょう！また上辺だけでなく背景などもしっかり調べておくようにしましょう。その場しのぎで答えているかどうかは、すぐ見破られますよ！

【今月の特集②】

都立高校入試 インターネット出願について

東京都教育委員会 HP にて、都立高校入試のインターネット出願についてまとめられたページが公開されました。今年度からは、原則として紙の入学願書による出願を行うことはできません。今月の特集ではインターネット出願の対象と出願の流れについてお知らせします。出典のページは右の QR コードからアクセスできますので、都立高校受験生の皆さんはブックマークをお勧めします。



インターネット出願の対象

推薦入試と第一次募集・分割前期募集において、全ての都立高校でインターネット出願が実施されます。分割後期募集・第二次募集、国際高校の国際バカロレアコース等、その他の募集では例年通り窓口での受け付けです。

出願の流れ

1. 志願者は、出願サイトへアクセスし、メールアドレスを登録してユーザIDを取得します。「miraicompass」によるインターネット出願サービスを利用します。なお、出願サイトは、12月20日（火）から公開です。
2. 出願サイトのマイページから顔写真を登録。
3. 入学願書に記載する志願者情報（志願者氏名、生年月日、中学校名、保護者氏名、現住所など）を入力し、一時保存します。
4. 中学校の先生に入力が完了したことを伝えます。中学校では、入力した内容を確認し、承認の手続きを行います。
5. 中学校から出願の承認を受けたら、入学考査料の支払いの手続きが可能になります。出願サイト上でのクレジットカード決済、又は納付書による支払いのどちらかを選択します。
6. 出願に要する書類が中学校から高校へ送付されることで出願が完了します。
7. 受検票は、指定日以降に出願サイトからダウンロードできます。自分で印刷して、検査当日に持参します。ダウンロードは、推薦入試では1月23日（月）頃、第一次募集・分割前期募集では2月16日（木）頃開始の予定です。なお、受検票はコンビニエンスストアのマルチコピー機でも印刷することができます。



ベスト

個別指導塾

立川教室	TEL 042 (527) 8662
清瀬教室	TEL 042 (493) 0440
小川教室	TEL 042 (345) 5745
府中本町教室	TEL 042 (366) 4456
東大和教室	TEL 042 (566) 4566
小平教室	TEL 042 (342) 8901
東村山教室	TEL 042 (390) 5257